

Belle Douche

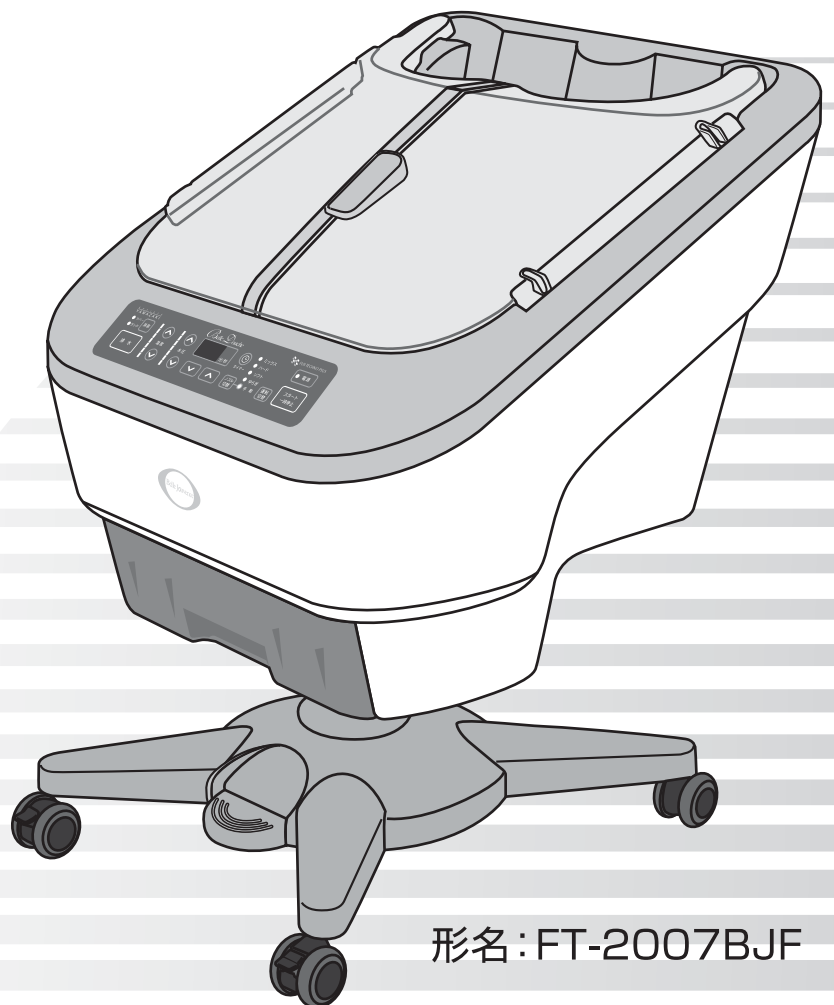
ベル・ドゥーシュ

取扱説明書

保証書添付

保証書はこの取扱説明書に添付されておりますので
お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- この度は「ベル・ドゥーシュ」をお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、この取扱説
明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られ
るところに必ず保管してください。



形名: FT-2007BJF

目次

Belle Douche ベル・ドゥーシュ

○本体と付属品の確認	3
○安全上のご注意	4~7
○各部の名称と扱い方	8~9
○操作パネルの名称とはたらき	10~11
○操作を始める前に	12~13
○操作の手順（手動運転の場合）	14~15
○操作の手順（オートマティック運転の場合）	16~17
○使用後のお手入れ	18~19
○故障かな？と思ったら	20~21
○レッグガード(付属品)のつけ方	22~23
○pH コントローラー(別売品)のつけ方	24
○主な仕様	25
○保証とアフターサービス	26

本体と付属品の確認

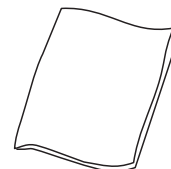
セット内容に足りないものがある場合は、お買い上げの販売店にお申しつけください。

●本体

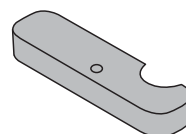


●付属品 (1セット)

●取扱説明書



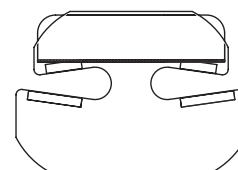
●フィルター (3個)



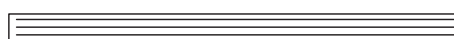
●ノズル (8 個)



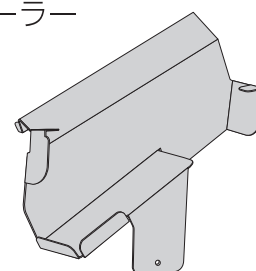
●レッグガード (2枚)



●フットレスト



●pHコントローラー 取付具



●別売品

- ベル・ジュバンスーパー pH コントローラー (形名 FT-07PHC)
- ベル・ドゥーシュ用フィルターセット (形名 FT-FFS01)
 - ・フィルター(30 個)
 - ・フィルターカバー(1 個)
- レッグガード (形名 FT-FLG01) 2 枚
- ホースセット (形名 FT-FHS01)

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ず守ってください。

- 商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること」を示します。

*1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3: 物的損傷とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずやること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



警告

異常な臭いがしたり、過熱、発煙した場合は、直ちに電源を切り電源コンセントから電源プラグを抜いてください。

- そのまま使うと火災、故障の恐れがあります。販売店までご連絡ください。



本製品が故障した場合は販売店までご連絡ください。ご自分でポンプや電気配線などの改造、分解はしないでください。

- 内部には電圧の高い部品があり、感電・火災の原因となります。内部の点検・調整および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



AC100V以外の電源コンセントには絶対に電源プラグを差し込まないでください。

- ショートや発煙、発火の恐れがあります。



アースを確実に取り付けてください。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

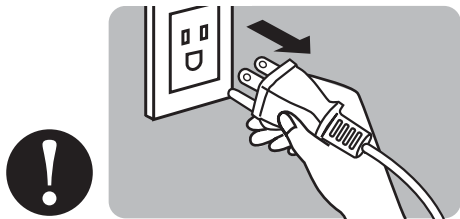
- 故障や漏電の時に感電の恐れがあります。アースの取り付け方は、必ず電気工事店、または販売店にご相談ください。



⚠ 警告

電源コードを電源コンセントから抜く場合は、必ずプラグを持って抜いてください。

- 電源コードを引っ張るとコードが破損します。



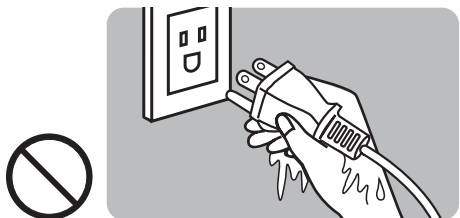
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

- 差し込みが不完全ですと、感電・火災の原因になります。



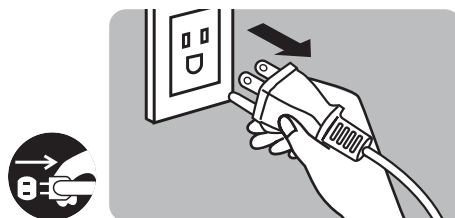
濡れた手で、電源コードのプラグを抜き差ししないでください。

- 感電の恐れがあります。



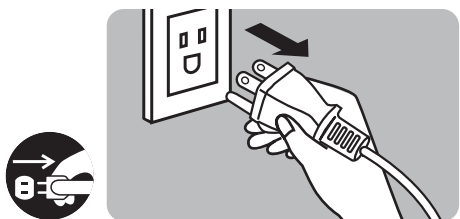
お手入れや移動するときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 差し込んだままでお手入れや移動をすると、感電の原因になります。



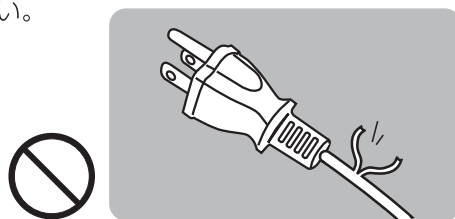
長期間、使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 絶縁劣化により火災・感電の原因になります。



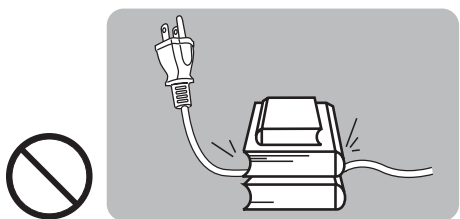
電源コードや差し込みプラグが痛んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時には使用しないでください。

- 感電、ショート、発火の原因となりますのでプラグはコンセントの根元まで確実に差し込んでください。



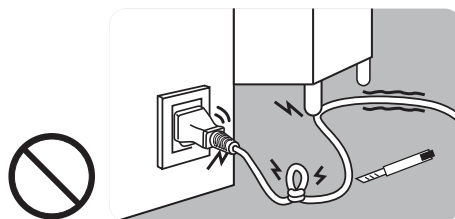
電源コードを無理に折り曲げたり、引っ張ったり、重い物をのせたりしないでください。

- ショート断線による火災や感電の恐れがあります。



電源コードや電源プラグを、加工したり、熱器具に近づけたり、曲げたり、ねじったり、挟み込んだりしないでください。

- 火災・感電・けが・ショートの原因になります。



警告

電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取ってください。

- ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



注意

排水タンクの水は、1回の排水終了ごとに必ず捨てるようにしてください。



本体を移動させる場合は、必ず本体のトレイ部を持ち移動させてください。



ポンプを空回りさせないようにしてください。

- 故障の原因になります。



本体の上に腰掛けたり、乗ったり立たないでください。

- 落ちたり転倒したりして、けが・故障の原因になります。



お手入れをする際は、研き粉、粉石鹼、ベンジン、シンナー、石油、熱湯等はプラスチックを傷めますので使用しないでください。



フットエステ以外の目的には使用しないでください。

- 故障の原因になります。



42℃以上のお湯は使用しないでください。

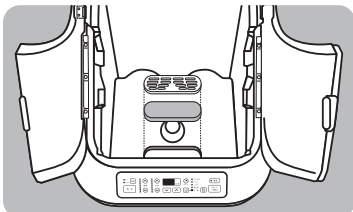
- 故障の原因になります。



⚠ 注意

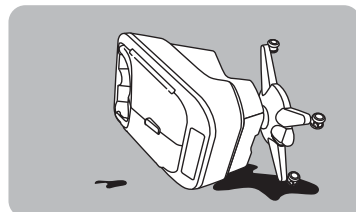
フィルターをトレイ内の所定の位置に確実に取りつけてください。

- 取り付けない場合はごみ等が本体内部に入り込み、詰まり、故障の原因になります。



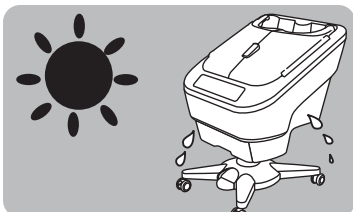
本体を横にしないでください。

- 内部の液が漏れ、故障の原因となります。



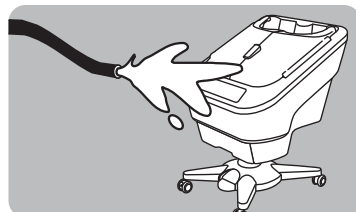
直射日光の当たる場所や、熱器具の近くに置かないでください。

- 内部の温度が上がったり、カバーや電源コードの被覆が溶けるなどで火災の原因になります。



本体に水をかけたりしないでください。

- ショート、感電の恐れがあります。



不安定な所に置かないでください。

- 倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。



各部の名称と扱い方

●カバー

●フットレスト エステの時に足をのせることができます。

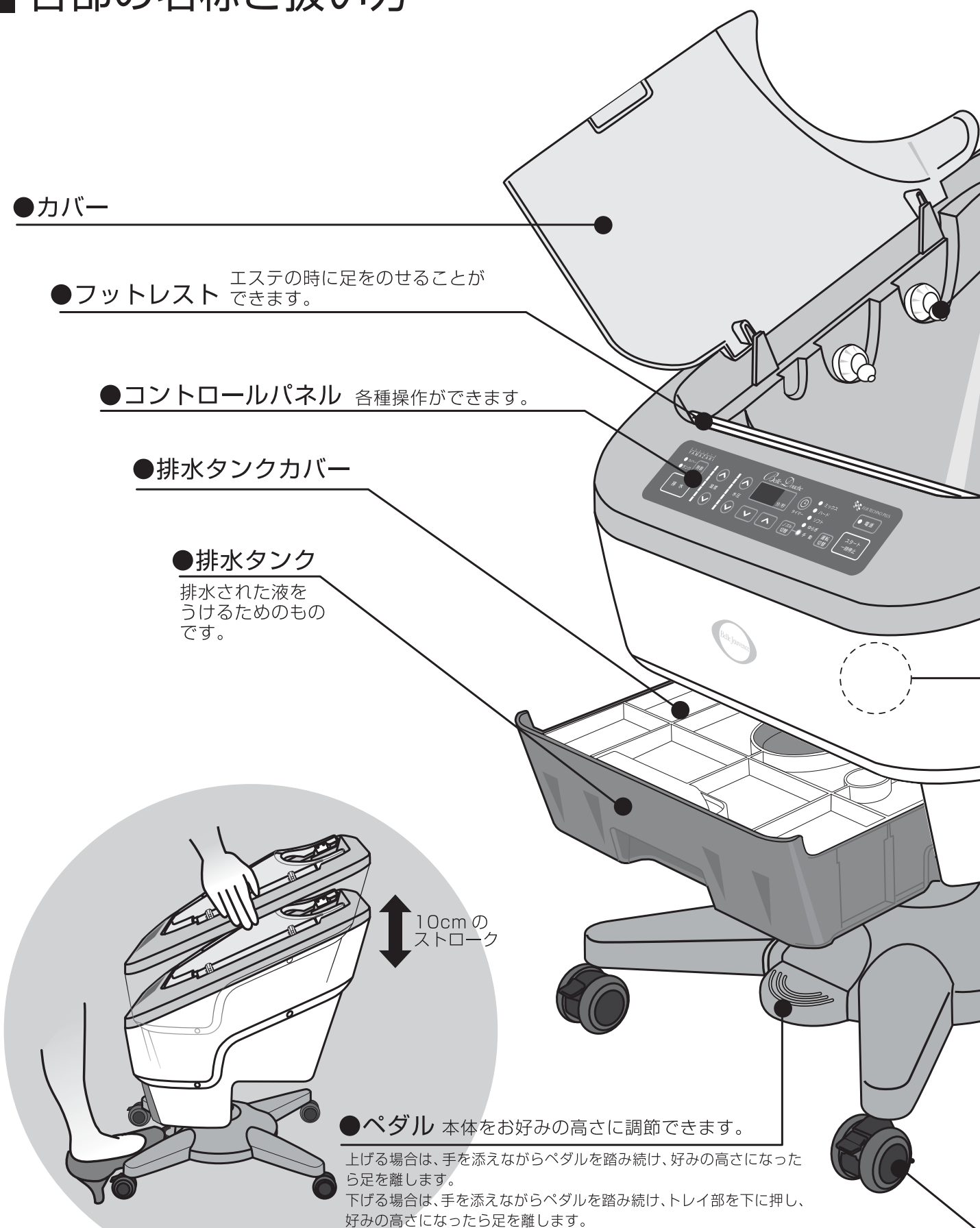
●コントロールパネル 各種操作ができます。

●排水タンクカバー

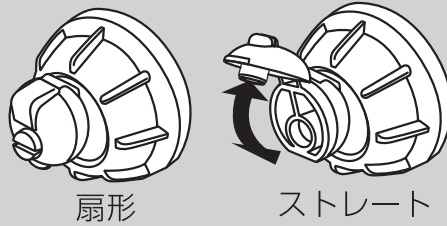
●排水タンク 排水された液を うけるためのもの です。

●ペダル 本体をお好みの高さに調節できます。

上げる場合は、手を添えながらペダルを踏み続け、好みの高さになったら足を離します。
下げる場合は、手を添えながらペダルを踏み続け、トレイ部を下に押し、好みの高さになったら足を離します。



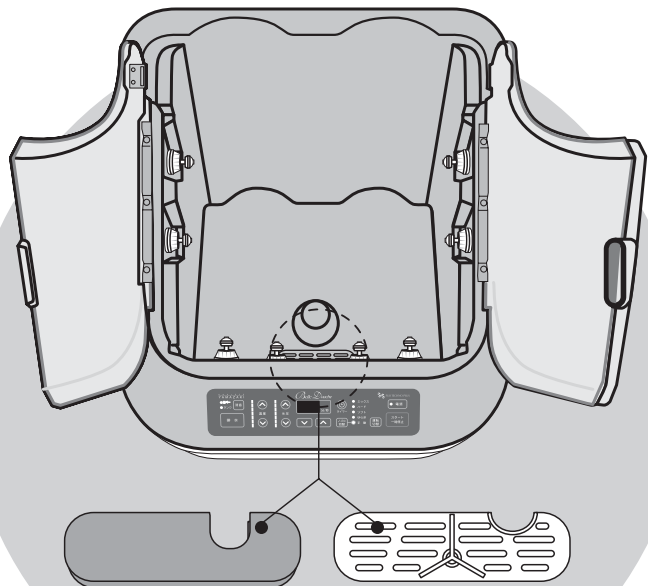
●ノズル



ノズルの噴出し口のキャップの開閉が可能です。
お好みで「扇形」「ストレート」をお選び頂けます。

●Belle Jouvence スーパー pHコントローラー取付具 (付属品)

●Belle Jouvence スーパー pHコントローラー (別売品) (ベル・ジュバンス推奨品)



●フィルター/フィルターカバー

●装置銘板



●キャスター

手前2箇所のキャスターにストッパーがついています。
無理に移動させると本体が転倒する恐れがありますので、
必ずストッパーを解除してください。

操作パネルの名称とはたらき

●消音ボタン

1 回押すと操作音が消え、再度押すと操作音が鳴ります。

●温度ランプ

ランプ点灯時は 30℃～42℃ 前後まで設定が可能です。ランプ消灯時は温度調節機能は働きません。

●水圧ランプ

7 段階での水圧の設定が可能です。

●カバーランプ

カバーが開いていると点灯し、点灯時はオートマテック運転ができません。

●タンクランプ

タンクが完全に装着されていないと点灯し、点灯時は排水ができません。

注 2

●排水ボタン

排水する時に押します。

●温度調整ボタン

温度を上げたり下げたりする時に押します。

●水圧調整ボタン

水圧を上げたり下げたりする時に押します。
※手動時はカバーが開いているとレベル 3 までしか上がりません。また、オートマテック時は水圧の調整はできません。

注 1 時間・排水表示部

- タイマー表示・・・00～60 分まで設定可能です。スタート後残り時間を表示します。1 分未満になると「分」から「秒」に変わります。
- 一時停止表示・・・表示が点滅します。●排水表示・・・ が点灯します。
- 排水一時停止表示・・・ が点滅します。

注 2 排水ボタン

- 排水ボタンを押してから 5 秒後に排水され表示部が  点灯します。
(排水タンクがしっかり入ってない時及び運転中、運転一時停止中、排水一時停止中は排水されません。)
- 自動排水・自動停止(終了時音「ピ〜ッ」)
- 2 回押しますと排水一時停止になります。その際に表示部が  点滅になります。

注 3 タイマーボタン(液を出さずにタイマーのみ動作させるときに使用します)

- タイマーボタンを押し、タイマーモードに切替えます。※タイマー時間が点滅します。
- タイマー調整ボタンで、時間の設定をします。
- スタート/一時停止ボタンでタイマースタート。※数字の下ドットが点滅します。 
- 再度、スタート/一時停止ボタンを押すとタイマーが一時停止します。※数字が早く点滅します。 
- 表示部に 1 分以上は「分単位」で、その後は「秒単位」で経過時間が表示されます。
- スタートから設定時間が終了すると、「ピピッ、ピピッ、ピピッ、」とブザーが鳴ります。

注1

●時間・排水表示部

注3 ●タイマーボタン

●運転切替ボタン

手動/オートマティックの切替ボタンです。
※一時停止中、または完全に運転が終了していないと切換えできません。

●電源ボタン

●電源ランプ

コンセントを差し込むと点灯します。

●ノズル切替ボタン

手動時に噴出ノズル前横を切替えます。
※手動運転中のみ切替え可能です。

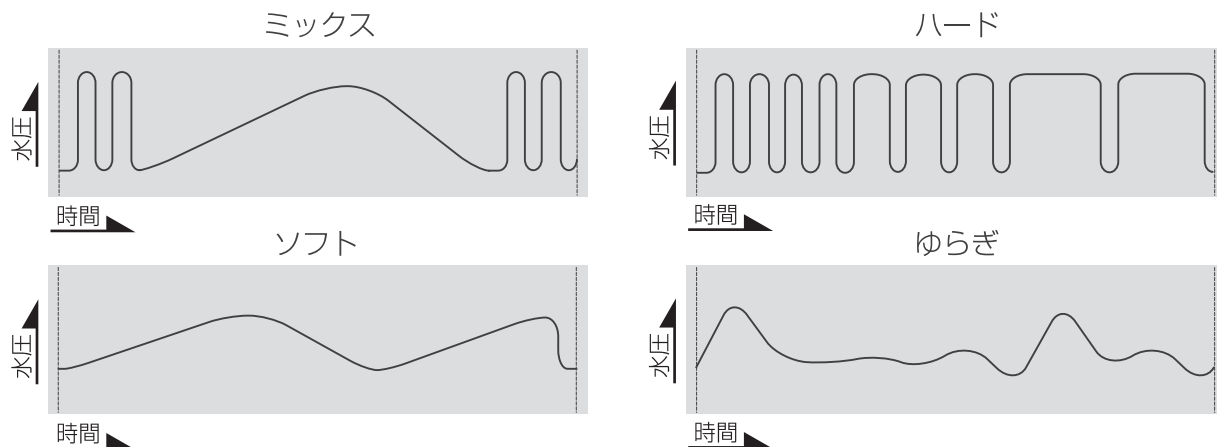
●スタート一時停止ボタン

運転を開始する時に押します。
運転中に押しますと一時停止になります。

●タイマー調整ボタン

時間を増やしたり減らしたりする時に押します。

●オートマティック時の水圧パターン波形サンプル

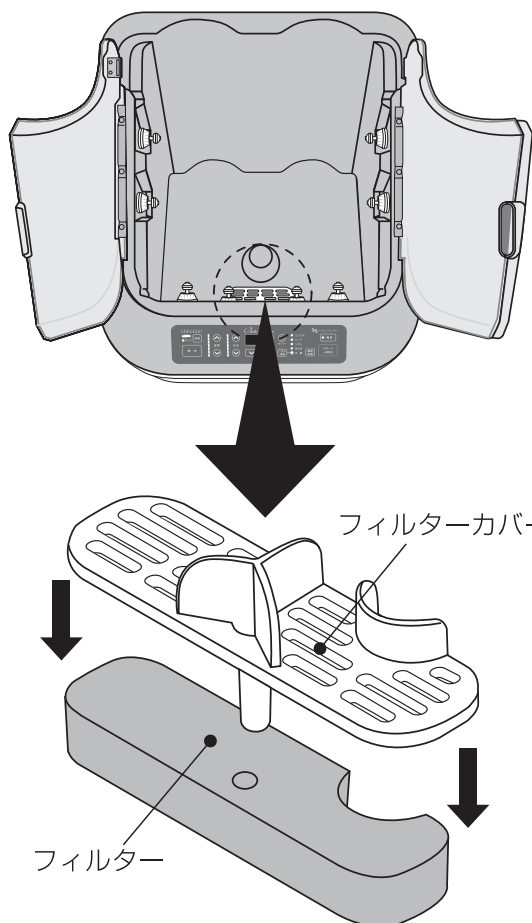


1/f ゆらぎとは・・・

1/f ゆらぎとは波の強さが周波数に反比例することです。

ろうそくの炎、そよ風、小川のせせらぎなどの様々な自然現象やクラシック音楽などの中に「1/f ゆらぎ」が発見されています。また人の心拍のゆらぎにみられるように、人の体のリズムが「1/f ゆらぎ」になっています。そのことから「1/f ゆらぎ」が人に快適感を与えられていると考えられています。

操作を始める前に

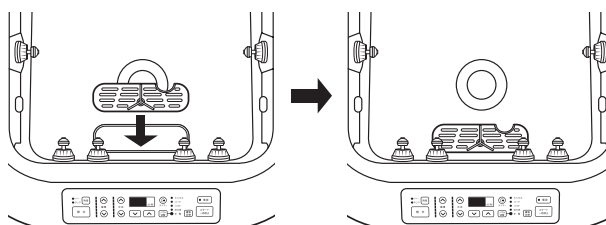


1.

トレイ内部にフィルター、フィルターカバーを取りつけてください。

- 出荷時は装着されています。
- 装着されていない場合、本体内部にごみが入り込み故障の原因になります。
(別売品：ベル・ドゥーシュ用フィルターセット)

●フィルターの取り付けかた。

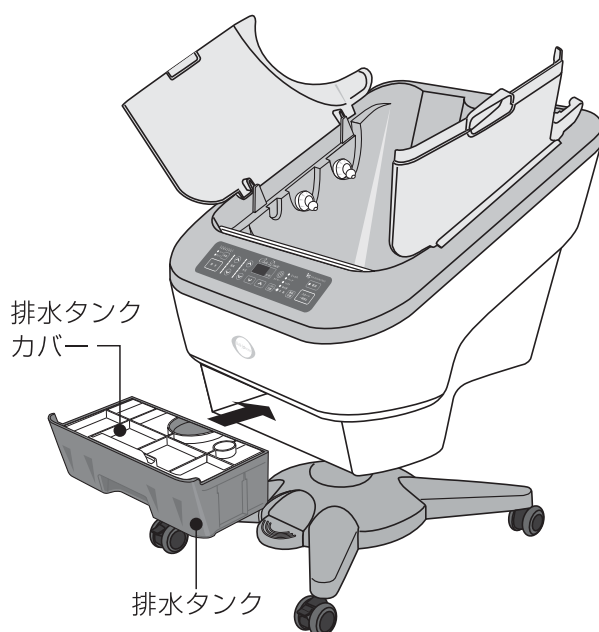


- フィルターとフィルターカバーをセットしたものをトレイの所定の位置にセットします。

2.

排水タンクに排水タンクカバーをセットして、タンクを所定の位置に入れてください。

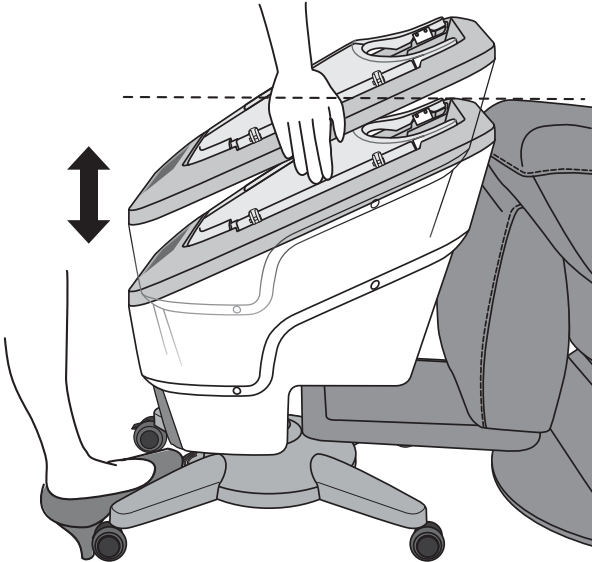
- 排水タンクが入っていないと排水ボタンを受けつけません。
- タンクの液は、1回の排水ごとに必ず捨てるようにしてください。タンクからあふれだした液が本体に入り込み、故障の原因になります。
- 排水タンクが正しく装着されていないとタンクランプが点灯し、排水を受けつけません。



3.

高さの調整をしてください。

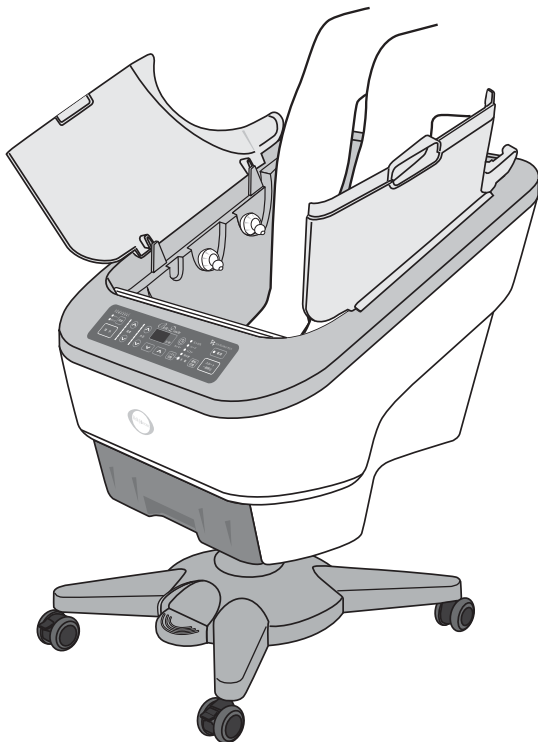
- ベル・ドゥーシュ、もしくは理容椅子の調整を行い、ベル・ドゥーシュを理容椅子の座面辺りに合わせてください。



4.

トレイにお客様の足を入れてください。

- 必ず理容椅子に座ってからトレイ内部に足を入れてください。
- 位置が決まりましたら手前 2 箇所のキャスターを必ずロックしてください。

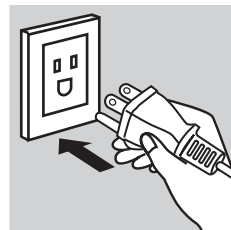


操作の手順（手動運転の場合）

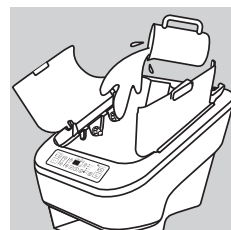
一度設定された時間、水圧、温度は記憶されています。

1 コンセントを差し込む。

- 操作パネルの電源ランプが点灯します。



2 トレイに液を入れる。



3 電源ボタンを押す。

- タイマー表示、水圧ランプ、温度ランプが点滅します。



4 運転切替ボタンで手動を選択する。

- タイマー表示、水圧ランプ、温度ランプ、手動ランプが点滅します。



5 スタート / 一時停止ボタンを押す。

- タイマー表示、水圧ランプ、温度ランプが点灯します。
- 液が出始めます。
- ノズルの位置、向きを合わせます。
- 運転中でも時間、水圧、温度の調整は可能です。
- ノズル切替えボタンを押して、前 / 横ノズルを選択してください。
- 運転の一時停止や再度開始する際もスタート / 一時停止ボタンを押してください。
- 強めの水圧で使用する場合はカバーを閉めてレッグガードを付けてください。(P22 参照)



6 温度を調整する。

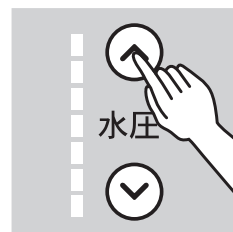
- ⤴ボタンを押すと温度が高くなります。
- ⤵ボタンを押すと低くなります。

※温度は 30～42℃くらいまで調整可能です。工場出荷時は温度がレベル 4 に設定されています。(ヒーターを使用しない場合は、温度ランプが消灯するまで ⤵ボタンを押し続けてください。)



7 水圧を調整する。

-  ボタンを押すと水圧が強くなります。
-  ボタンを押すと水圧が弱くなります。
- 工場出荷時は水圧レベル 4 に設定されています。
 - ・カバーが開いている時→水圧がレベル3以上の設定でもスタートを押すとレベル3に下がります。(液が飛び散るのを防ぐため)
 - ・カバーが閉じている時→水圧がレベル7まで設定できます。



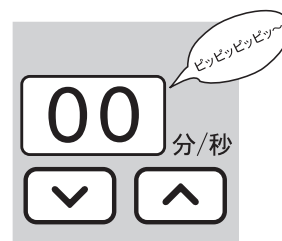
8 タイマー調整ボタンで時間を設定する。

-  ボタンを押すと 1 分ずつ増えます。
 -  ボタンを押すと 1 分ずつ減ります。
- ボタンを長く押し続けると、はやく進みます。
工場出荷時は 15 分に設定されています。



9 時間表示が 00 になったら運転終了。

- 工場出荷時はブザー音が鳴るように設定されています。



10 排水ボタンを押す。

- 水圧ランプ、温度ランプが消灯しタイマー表示が  になり排水を行います。
(再度ボタンを押すとタイマー表示の  が点滅になり一時停止になります。)
- タンクランプが消灯している事を確認し、排水してください。

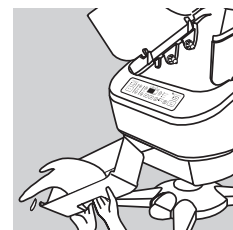


11 タイマー表示の が消えたら排水終了。

- 工場出荷時はブザー音が鳴るように設定されています。

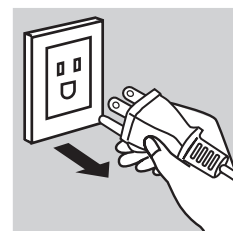


12 排水タンク内の液を捨てる。



13 コンセントを抜く。

- 電源ランプが消灯します。



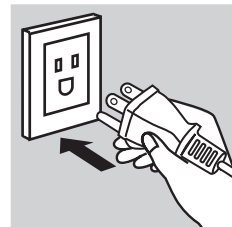
※全ての運転を中止したい場合は電源ボタンを押してください。

操作の手順（オートマティック運転の場合）

一度設定されたタイマー時間、水圧、温度は記憶されています。

1 コンセントを差し込む。

- 操作パネルの電源ランプが点灯します。



2 トレイに液を入れる。



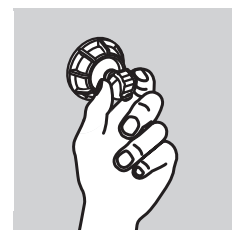
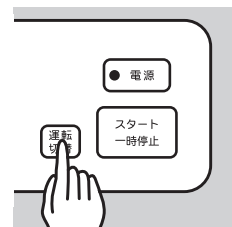
3 電源ボタンを押す。

- タイマー表示、水圧ランプ、温度ランプが点滅します。



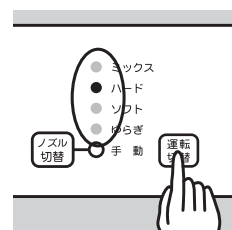
4 ノズルの向きを調整する。

- 運転切替ボタンで手動を選択します。
- スタート/一時停止ボタンを押すと液が出始めます。
- お客様の足に合わせて左右 4 箇所のノズルの向きを調整します。
- ノズル切替ボタンを押して吐出ノズルを前側に切り替えます。
- 前側 4 箇所のノズルの向きを調整します。
- スタート/一時停止ボタンを押して一時停止し、カバーを閉めてください。
- レッグガードを付けてください。（P22 参照）



5 運転切替えボタンを押してメニューを選択する。

- ミックス・ハード・ソフト・ゆらぎの中から好きな水圧パターンのメニューを選択してください。



6 温度を調整する。

- ボタンを押すと温度が高くなります。
- ボタンを押すと低くなります。
- ※温度は 30～42℃くらいまで調整可能です。工場出荷時は温度がレベル 4 に設定されています。（ヒーターを使用しない場合は、温度ランプが消灯するまで ボタンを押し続けてください。）
- ※運転中でも温度調節は可能です。



7 タイマー調整ボタンで時間を設定する。

-  ボタンを押すと 1 分ずつ増えます。
 -  ボタンを押すと 1 分ずつ減ります。
- ボタンを長く押し続けると、はやく進みます。
工場出荷時は 15 分に設定されています。

※運転中でもタイマー調整は可能です。



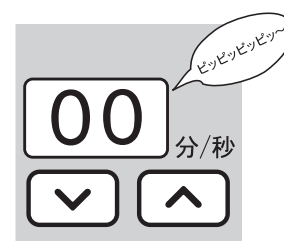
8 スタート/一時停止ボタンを押しスタート。

- 運転の途中でカバーを開けると一時停止になります。
カバーが開いている状態だと運転はできません。
カバーを閉めてからスタート/一時停止ボタンを押し、再度スタートしてください。
- 一時停止中に運転切替えボタンを押すと、水圧パターンのメニューの変更ができます。



9 時間表示が 00 になったら運転終了。

- 工場出荷時はブザー音が鳴るように設定されています。



10 排水ボタンを押す。

- 水圧ランプ、温度ランプが消灯しタイマー表示が  になり排水を行います。
(再度ボタンを押すとタイマー表示の  が点滅になり一時停止になります。)
- タンクランプが消灯している事を確認し、排水してください。

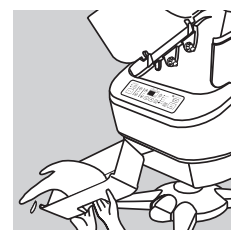


11 タイマー表示の が消えたら排水終了。

- 工場出荷時はブザー音が鳴るように設定されています。

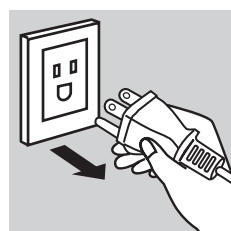


12 排水タンク内の液を捨てる。



13 コンセントを抜く。

- 電源ランプが消灯します。



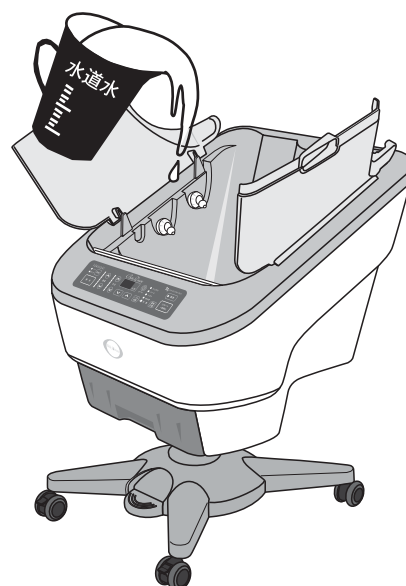
※全ての運転を中止したい場合は電源ボタンを押してください。

使用後のお手入れ

1.

水道水を循環させ、液をきれいに洗い流してください。

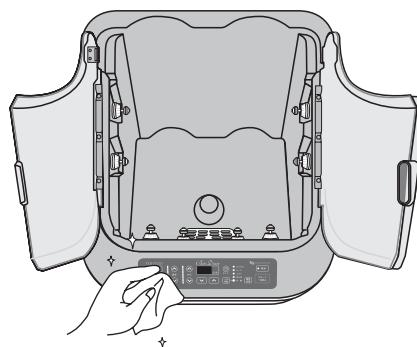
- 液をきれいに洗い流すことによって、本体内部を清潔に保つことができます。
- トレイ及び排水タンク内部に汚れが付着した場合は、スポンジで汚れをこすり落とし、水道水できれいに洗い流してください。



2.

水や液はきれいに拭きとってください。

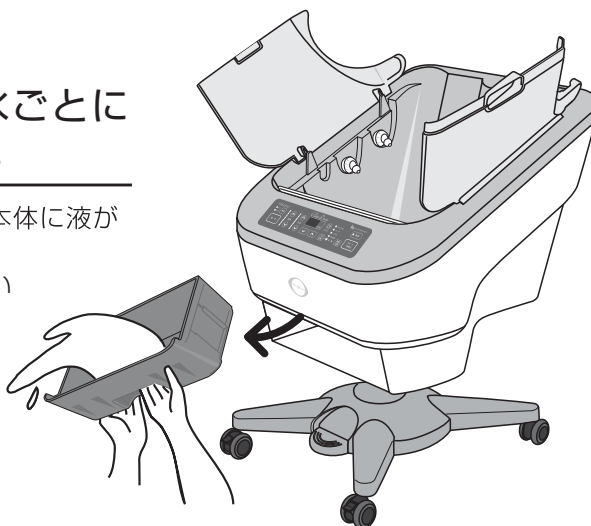
- 操作パネル部分についた水や、液はきれいに拭きとってください。
操作パネル内に水等が入り込み、故障の原因になります。



3.

排水タンク内の液は、1回の排水ごとに必ず捨てるようにしてください。

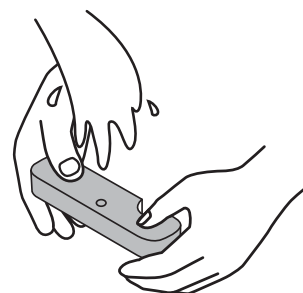
- 排水された液が排水タンクよりあふれると、本体に液が入り込み、故障の原因になります。
- 液の量が多い場合など、1回で排水しきれない場合があります。その際は必ずタンク内の液を捨ててからもう1回排水してください。



4.

ご使用後、フィルターは清掃してください。

- ベル・ドゥーシュをご使用後は、フィルターも清掃してください。
- フィルターは消耗品です。定期的に交換する事をおすすめします。

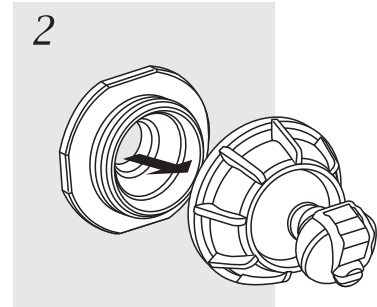
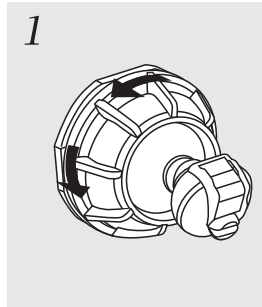
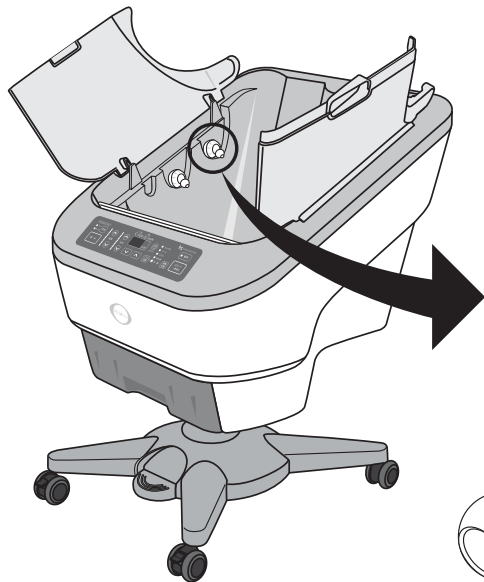


4.

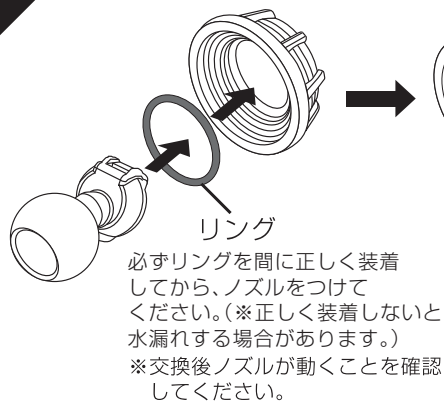
ノズル清掃、交換のしかた

- ノズルの清掃時、またはノズルが破損した場合はノズルを交換することができます。

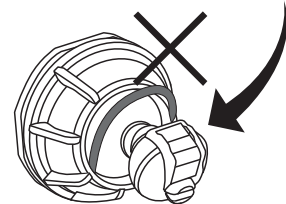
- 本体からノズルを取りはずします。



- 取りはずしたノズルの正しいつけ方。(交換の仕方)



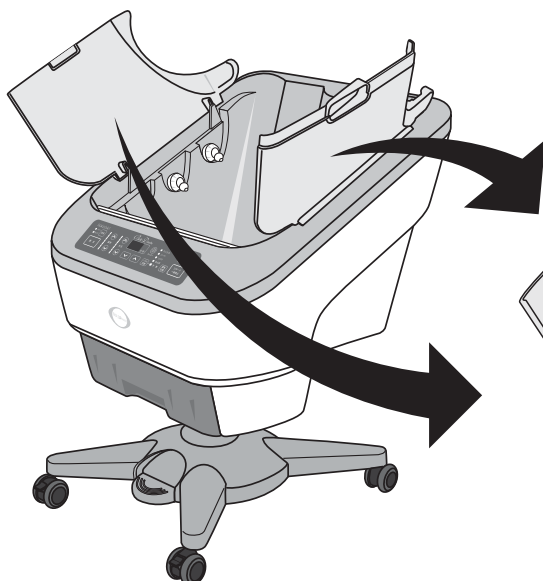
取付け後、表からみてリングが見えないようにしてください。



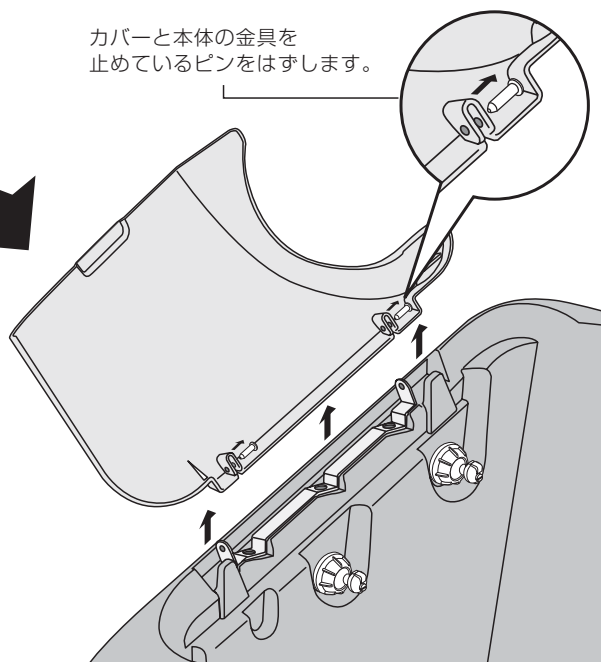
5.

カバー脱着のしかた

- トレイ清掃のときなど、カバーを簡単につけはずしできます。



カバーと本体の金具を止めているピンをはずします。



故障かな？と思ったら

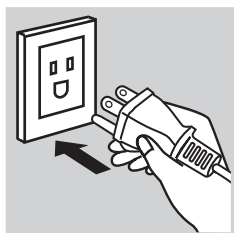
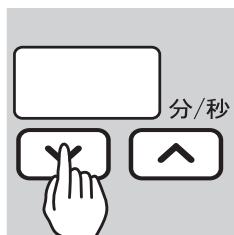
安全にお使いいただくために必ず守ってください。

症状	点検項目	処理の方法
操作パネルの電源ランプが点灯しない。	コンセントが差し込まれていますか？	コンセントを差し込んでください。
操作パネルのタイマー・水圧・温度ランプが点滅しない。	「電源」ボタンを押しましたか？	「電源」ボタンを押してください。
温度が上がらない。	温度設定をしましたか？ (温度ランプは点灯していますか？)	温度設定をしてください。
ノズルから液がでない。	ノズルにゴミが詰まっていますか？	キャップ内に詰まっている不純物を取り除いてください。
	トレイに適量の液が入っていますか？	トレイに1500mℓ以上の液を入れてください。
	フィルターにゴミが付着していますか？	フィルターを水洗いし、ゴミ等を取り除いてください。
水圧の強弱ができない。(手動時)	カバーが閉まっていますか？ (カバーランプが点灯していますか？)	カバーを閉じてください。
運転中、フィルターカバーが浮いてくる。	フィルターカバーを確実にトレイの排水口に固定しましたか？	フィルターカバーを確実にトレイの排水口に固定してください。
「排水」ボタンを押しても排水されない。	排水タンクがしっかりと所定の位置に入っていますか？ (タンクランプが点灯していますか？)	排水タンクを確実に奥まで入れてください。
	タイマー表示  が点灯していますか？ 点滅していますと一時停止中です。	もう一度「排水」ボタンを押してください。
	運転中及び一時停止中は排水されません。	※一時停止中に排水したい場合は、電源ボタンを押して全てを消灯し排水ボタンを押してください。

症状	点検項目	処理の方法
本体の移動がスムーズにできない。	キャスターのストッパーがロックされていませんか？ キャスター部にゴミが詰まっていますか？	キャスターのストッパーを解除してから移動してください。 キャスター部を清掃してください。
本体が上がらない。	ペダルを踏んでいますか？	ペダルをしっかりと踏んでください。
本体が下がらない。	ペダルを踏み、トレイ部を両手で下に押していますか？	ペダルをしっかりと踏みトレイ部を両手で確実に押してください。
表示部に「9.1.」と出る。	液が入っていますか？	ヒーター部の温度が上昇しています。 2～3分放置後、適量の液が入っていることを確認し、ご使用ください。

初期設定の仕方

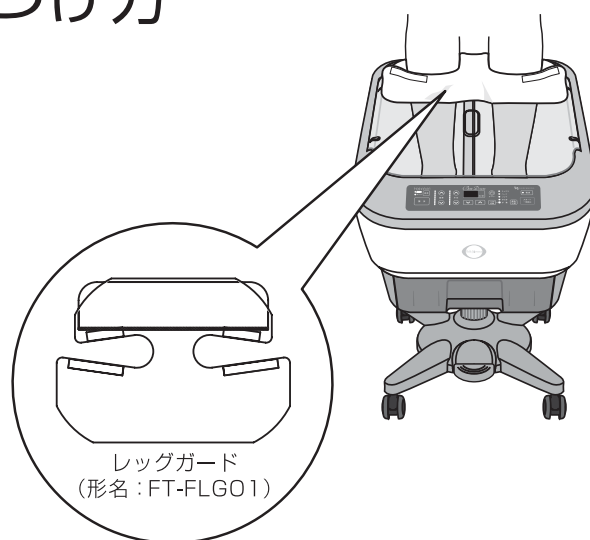
数日間使用しない場合や、他の電子機器のノイズなどにより設定が変化することがあります。その場合のみ初期設定をおこなってください。



1. タイマー調整ボタンの ☐ を押しながらコンセントを入れてください。コンセントを入れましたらボタンから手を離してください。
2. タイマー表示に C.L. の文字が点滅します。
3. C.L. の表示が消えたら終了です。
4. 電源ボタンを押してお使いください。

レッグガード(付属品)のつけ方

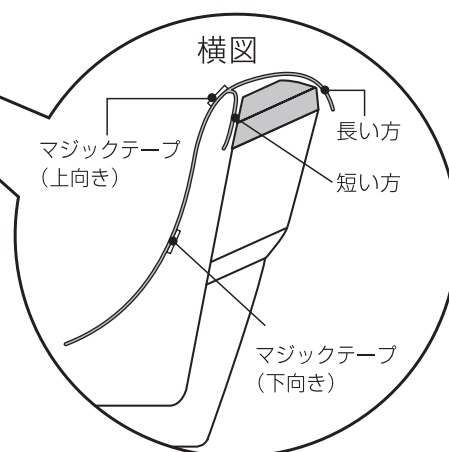
オートマティック運転時など、
カバーを閉めて運転される場合は、
必ずレッグガード(付属品)をご使用
ください。



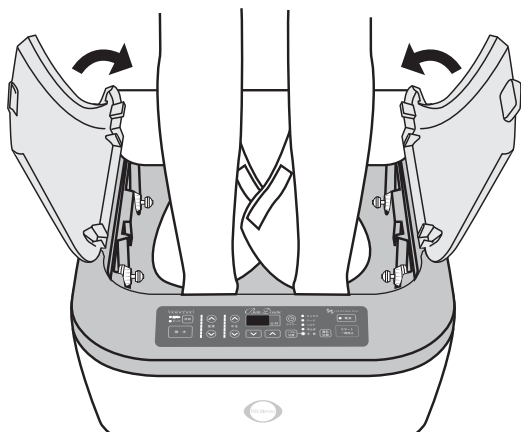
カバーと本体の間にはさみます。



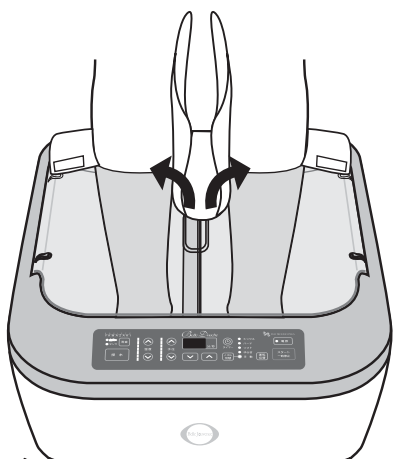
1. カバーを開き、レッグガードをセットします。



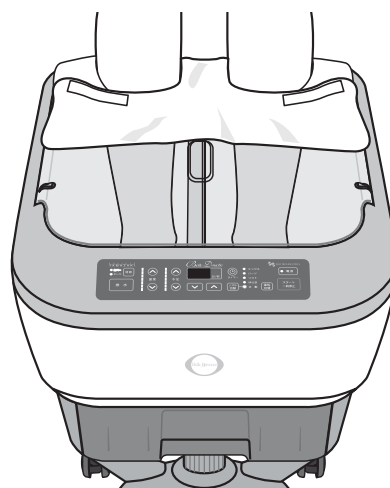
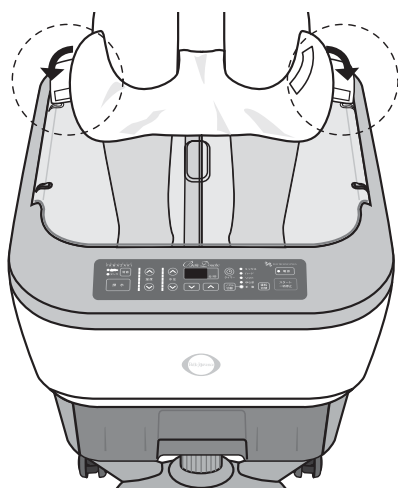
後ろ側(お客様側)は短い方をトレイの中に入れ、
長い方を外に出します。



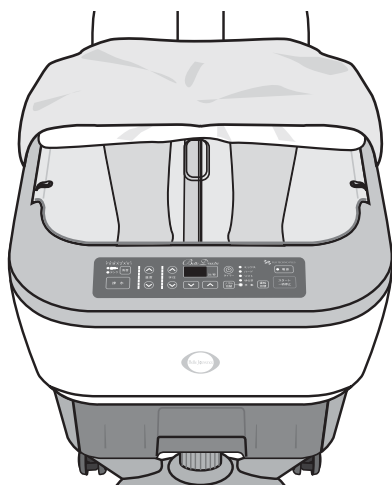
2. お客様の足を入れて、カバーを閉めます。



3. カバーが確実に閉まっているのを確認し、お客様の足の間からレッグガードを通します。



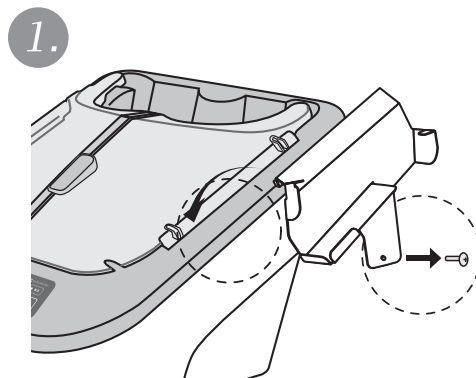
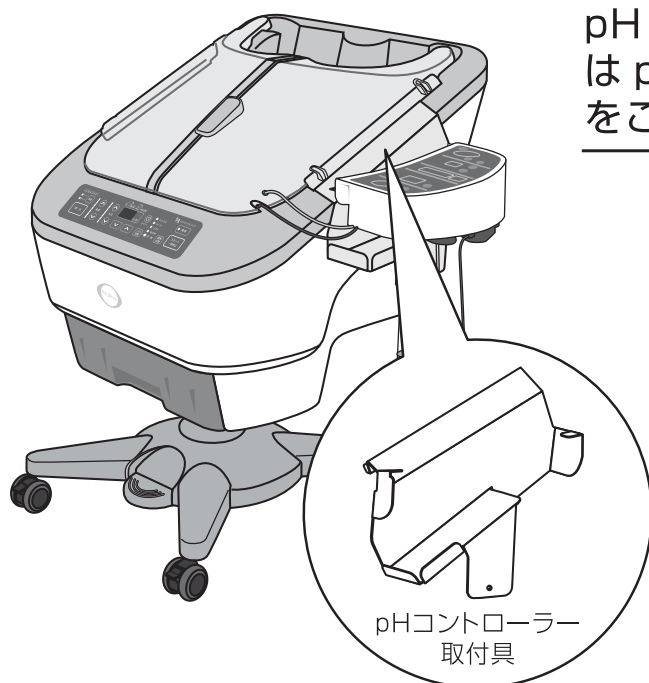
4. マジックテープで左右2箇所を留めます。
 ※カバーと足の間から液が漏れるのを防ぐため、レッグガードは必ずしっかりと留めてご使用ください。
 ※マジックテープですので、サイズを自由に調節できます。



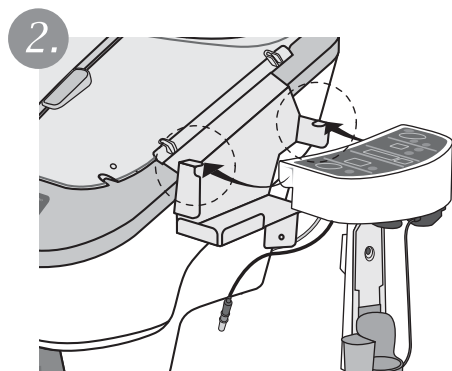
5. 最後に上からタオルを被せます。

pH コントローラー(別売品)のつけ方

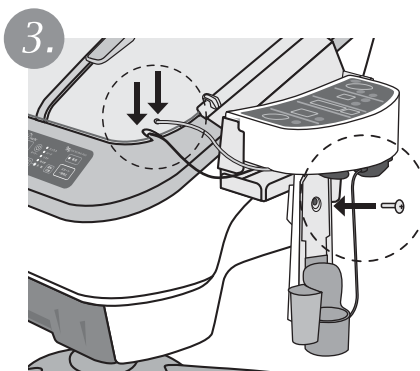
pH コントローラーをご使用の場合は pH コントローラー取付具(付属品)をご使用ください。



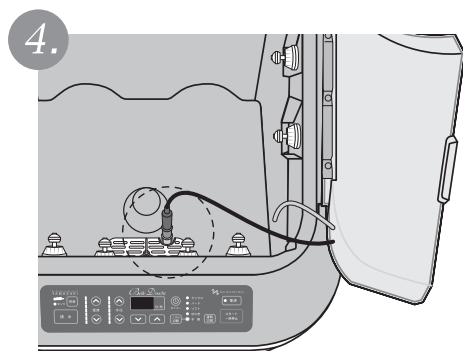
- pH コントローラー取付具をカバー右側の隙間に取りつけてください。
- 付属のネジをはずしておきます。



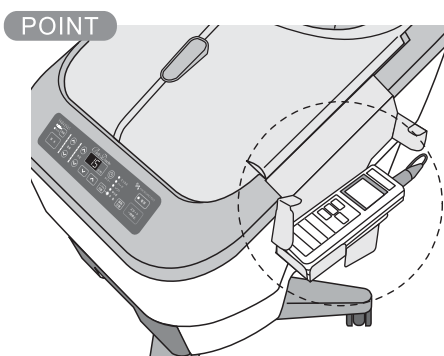
- 前後 2 箇所の爪に pH コントローラーをのせます。



- 付属のネジを締めて固定します。またカバーの穴にベル・3吐出ホースを入れ、カバーの溝に電極のコードを通します。

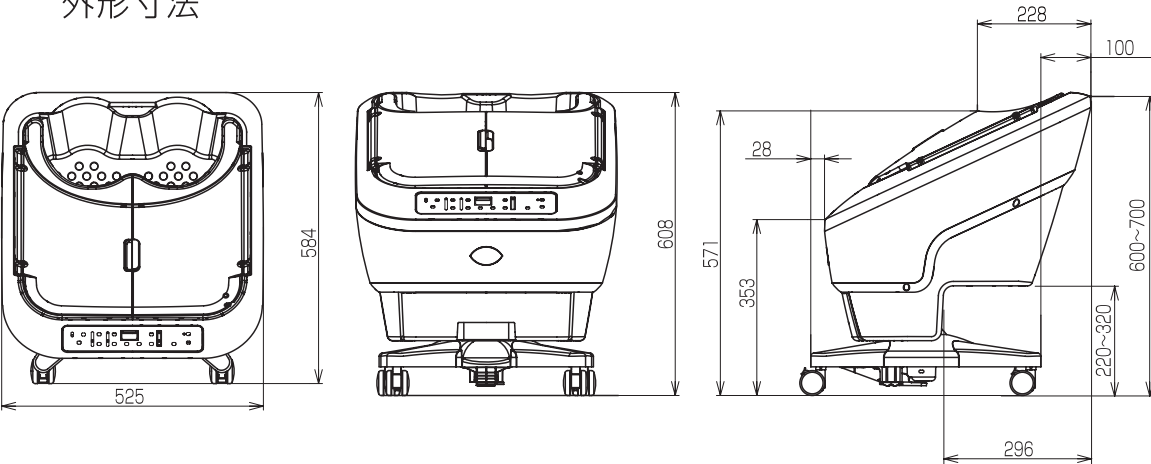


- 電極はフィルターカバーの穴に挿入してください。



- ハンディー pH メーターを置くこともできます。

主な仕様

項目	仕様
形名	FT-2007BJF
排水タンク容量	2500mℓ
外形寸法	
電源	AC 100V 50/60Hz
定格消費電力	550W 50/60Hz
安全装置	マイクロスイッチ・バイメタルサーモスタット・マグネットスイッチ
温度設定	常温 30～42℃ 前後
質量	15kg
付属品	・ 取扱説明書・フィルター(3 個) ・ ノズル(8 個)・レッグガード(2 枚) ・ フットレスト・コントローラー取付具
別売付属品	・ ベル・ジュバンスーパー pH コントローラー (形名: FT-07PHC) ・ ベル・ドゥーシュ用フィルターセット (形名: FT-FFS01) ・ レッグガード (形名: FT-FLG01) ・ ホースセット (形名: FT-FHS01)

Belle Douche
ベル・ドゥーシュ

株式会社 フジテクノプラス

〒416-0937 静岡県富士市前田 326-1
TEL: 0545-64-5005 FAX: 0545-64-5009
<http://www.fujitechnoplus.com>
E-mail : info@fujitechnoplus.com